

## 第5学年 社会科の実践

### 1 単元名 わたしたちの生活と食料生産（米づくりのさかんな地域）

#### 2 単元の目標

- 我が国の米の生産の様子に関心をもち、日本の代表的な米の生産地である庄内平野を事例として意欲的に調べようとしている。 【社会的事象への関心・意欲・態度】
- 庄内平野では地形や気候などの自然環境を生かしたり工夫や努力をしたりしながら米を生産しているということを基盤に、全国的な農家の抱える問題について考え、判断したことを適切に表現することができる。 【社会的な思考・判断・表現】
- 庄内平野を事例として、我が国の米の生産の様子について地図、統計など資料を活用するなどして必要な情報を集め、国民生活や自然環境とのかかわりを読み取ってまとめることができる。 【観察・資料活用 of 技能】
- 我が国の米の生産が国民の食料を確保する重要な役割を果たして国民の食生活を支えていること、米の生産と自然環境とのかかわりや、米の生産に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸などの働きを、庄内平野の事例をもとに理解することができる。 【社会的事象についての知識・理解】

#### 3 司書教諭と学校司書とのかかわりについて

米づくりへの興味関心が高まるようにするために、単元の初めに学校司書が庄内平野や米づくりに関する本の紹介をし、並行読書をすすめる。そして、紹介された本をもとに、情報カードを使って調べる支援をする。その際、統計資料を使って調べられるようにするため、司書教諭が年鑑の使い方について指導する。単元の終わりには、米を生産している農家の抱える問題を解決するための取組について、情報カードを使って調べられるように支援をする。

#### 4 単元の評価規準

社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用 of 技能	社会的事象についての知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> <li>○我が国の米の生産の様子に関心をもっている。</li> <li>○庄内平野を事例として意欲的に調べようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○米を生産している農家の抱える問題に対する提案を考え、判断したことを適切に表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○米の生産の様子について地図、統計など資料を活用して、国民生活や自然環境とのかかわりを読み取ってまとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○我が国の米の生産が国民の食料を確保する重要な役割を果たして国民の食生活を支えていることを理解している。</li> <li>○米の生産と自然環境とのかかわりを理解している。</li> <li>○米の生産に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸などの働きを理解している。</li> </ul>

## 5 単元指導計画と評価計画

時	目標	主な学習活動	評価	総合的な学習の時間 との関わり
			評価規準 (評価方法)	
1	斐川の米づくりについて資料を見たり農業水利施設見学を振り返ったりして、米づくりに興味をもつことができる。	斐川の米づくりの資料から気づいたことを話  ・学校司書が米づくりに関する本や朝日年鑑のデータを紹介し、並行読書をすすめる。	○ 斐川の米づくりの資料から気づいたことを意欲的に見つけている。  【社会的事象への関心・意欲・態度】	・斐川町の米づくりについて関心をもつ。全体のテーマを共有する。 「斐川町の米づくりをもっと盛んにするためにはどうしたらよいのだろうか。」
2	米づくりが盛んな土地の1つである山形県と島根県の米の生産量の違いから、小単元の学習問題を作り、学習計画を立てることができる。	資料をもとに気づいたことや疑問を話し合い、学習問題を作る。	○ 山形県と島根県の米の生産量の違いに目を向け、米づくりについて関心をもっている。  【社会的事象への関心・意欲・態度】	
<p>どうして庄内平野では米づくりが盛んなのだろうか</p>				
3	米づくりに関して疑問に思ったことをもとに、資料を使って調べることができる。	図書館の資料をもとに調べてまとめる。  ・庄内平野や米づくりに関する本を用意する。 ・情報カードを使って調べる際の支援を行う。	○ 資料をもとに米づくりに関して調べてまとめることができている。  【観察・資料活用技能】	
4	庄内平野と米づくりの盛んな他の地域を比べる活動を通して、庄内平野が米づくりの盛んなわけを自然環境の観点からとらえることができる。	庄内平野の自然環境と他の地域の自然環境のグラフを比べ、米づくりに適した自然環境について読み取る。	○ 資料をもとに庄内平野には米づくりに適した自然条件があり、さらに人々の工夫や努力があることを読み取っている。  【観察・資料活用技能】	・斐川の米づくりではどのような協力をしているか調べる。 ・斐川の米づくりの工夫について調べる。 ・斐川の米の管理や運輸の働きを調べる。
5	農業ごよみをまとめる活動を通して、よい稲を育てるための工夫や努力を理解することができる。	米づくりがどのようにして行われるかを調べ、農業ごよみにまとめる。	○ 米づくり農家は、様々な機械を使い、稲の育ちにあわせ作業するなどの工夫や努力をしていることを理解している。  【社会的な事象についての知識・理解】	
6	共同作業で米づくりをする様子の資料を読み取る活動を通して、米づくり	農業機械の共同使用や水の管理、勉強会などの資料を読み取り、話	○ 庄内平野の農家が、機会や生産技術の研究などを共同作業することで、	

	農家は協力して作業したり共同で機械を使用したりしていることを理解することができる。	し合う。	作業の効率化を図っていることを理解している。 【社会的な事象についての知識・理解】	
7	J Aや水田農業試験場、品種改良に関する資料を読み取る活動を通して、J Aや品種改良の研究をしている人がいることを理解することができる。	J Aや水田農業試験場、品種改良にかかわった先人の努力に関する資料や写真を読み取り、話し合う。	○ 庄内の農業を支えるJ Aや水田農業試験場の役割、品種改良に関わった先人の努力を写真や資料を通して考え、読み取っている。 【社会的な事象についての知識・理解】	
8	庄内平野で作られた米の保管や運輸などの資料を読み取る活動を通して、運輸の働き、米の値段には様々な経費が含まれているということが理解できる。	カントリーエレベーターの様子や運輸に関する地図やグラフなどを読み取り、話し合う。	○ 運輸が生産地と消費地をつなぐ役割を担っていることや、米の価格には、流通や販売のための経費がかかっていることを、理解している。 【社会的な事象についての知識・理解】	
9 (本時)	米の生産量や消費量、農家数などのグラフや資料を読み取る活動を通して、農家の抱える問題についてとらえることができる。	①農家の抱える問題についてグラフなどの資料を読み取り、課題をもつ。 【課題の設定】 ・情報カードを使って調べる際の支援をする。	○ 農家の抱える問題についての資料を読み取っている。 【観察・資料活用技能】	・斐川町で米づくりに携わっている方にインタビューをして斐川町の米づくり農家の抱える問題を知る。 ・自分のテーマをもつ。 「米づくりをする人を増やしたい」 「米の消費量を増やしたい」
10	農家が抱える問題を解決するためにどんな取組が行われているのか情報を集めることができる。	②複数の資料から情報を集める。 【情報の収集】 ・個人で調べられるように本の準備をする。	○ 農家の抱える問題に対する取組の情報を集めることができる。 【観察・資料活用技能】	「米づくりの魅力をしてほしい」 ・社会科で学んだ知識や調べたことをもとに提案書にまとめる。
11	農家が抱える問題を解決するための取組をまとめ、表現する活動を通して、今後の農業発展のためにどのような取組が有効か考えることができる。	③情報を整理する。 【整理・分析】 ・情報カードをもとに話し合えるように支援する。	○ 調べた取組についてまとめ、どのような取組が有効か考えたことを表現することができる。 【社会的な思考・判断・表現】	

				農業フォーラムに参加し、提案書を渡す。
--	--	--	--	---------------------

## 6 本時の学習

### (1) ねらい

米の生産量や消費量，農家数などの資料を読み取る活動を通して，農家の抱える問題について考えることができる。 【観察・資料活用の技能】

### (2) 展開

学習活動と予想される反応	教師の支援	評価（評価方法）
<p>1 前時までの学習を想起する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おいしいお米を作るために工夫や努力をしていたね。</li> <li>・たくさん作るために工夫や努力をしていたね。</li> <li>・お金を儲けるために工夫や努力をしていたね。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前時までの学習を振り返り，どうして農家は工夫や努力をしているのかを確認する。</li> <li>○ 本時のめあてを確認する。</li> </ul>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">農家はどんな問題（困っていること）を抱えているのだろうか。</div>		
<p>2 農家の現状を3つのグラフから読み取り，付箋に書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">グラフから読み取ったことを付箋に書きましょう。</div> <p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産量が減ってきている。</li> <li>・消費量が減ってきている。</li> <li>・米が余っている年もある。</li> </ul> <p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・兼業農家の割合が増えてきている。</li> <li>・専業農家の割合が減ってきている。</li> <li>・自給的農家が増えてきている。</li> <li>・農家の数が減ってきている。</li> </ul> <p>C</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業で働く人数が減ってきている。</li> <li>・農業で働く60歳以上の割合が高くなってきている。</li> <li>・農業で働く16才～29才までの割合が低くなってきている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の考えがもてるよう，個人で「A米の生産量と消費量の変化」「B 庄内地方の総農家数と専業農家のわりあい」「C 農業で働く人数の変化」の3つのグラフからそれぞれ読み取ったことを付箋に書き込むようにする。</li> <li>○ 読み取りが苦手な子を司書教諭が支援する。</li> <li>○ 「生産調整」という用語について確認する。</li> </ul>	
<p>3 農家の抱える問題（困っていること）を捉える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">農家はどんなことに困っているのでしょうか。</div> <p>(1) グループで付箋をチャート図にまとめ，農家の困っていることについて話し合う。</p> <p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費量がどんどん減ってきている。</li> </ul> <p>→収入が減るので農家は困っていそうだ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 読み取った中から，農家の問題（困っていること）だと思ふことを取り上げ，チャート図の2段目に書くように説明する。</li> </ul>	<p>☆ 資料をもとに農業の実態を読み取り，農家の抱える問題を考えることが</p>

<p>B ・農家の数が減ってきている。 →農家がなくなっているので困っていそうだ。 ・兼業農家の割合が増えてきている。 →農家の仕事だけではやっていけないんだな。</p> <p>C ・農業は高齢化が進んでいる。 →跡継ぎがいなくて困っていそうだ。</p> <p>(2) 農家の抱える問題（困っていること）について話し合ったことを全体で交流し、今後の農業について考えを出し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>これからの農業はどうなっていくのでしょうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者は誰も農業をしなくなるかもしれない。</li> <li>・このままだと日本の農業は心配だ。</li> <li>・なんとかしなければいけない。</li> </ul> <p>⇒農家の人は米の消費量を増やしたいと思っている。</p> <p>⇒農家の人は若い人に農業をしてもらいたいと思っている。</p> <p>⇒農業で働く人を増やしたいと思っている。</p> <p>5 学習を振り返り、次時への見通しをもつ。</p>	<p>○ 司書教諭が話し合いをサポートする。</p> <p>○ 日本の農業について問題意識がもてるように、グラフの先を予測するようにする。</p> <p>○ 農家人がどうなってほしいと思っているかを予想するようにする。</p>	<p>できる。</p> <p>【観察・資料活用の技能】</p>
--	---	---------------------------------

### (3) 本時の具体的な評価

十分満足できると判断される 子どもの例	概ね満足できると判断される 子どもの例	努力を要すると判断される 子どもへの支援
資料を読み取り、農家の現状を把握し、農家の抱える問題について考えることができる。	資料を読み取り、農家の現状を把握することができる。	資料が何を表しているのか具体的に補足説明する。

### (4) 授業研究の視点

付箋やチャート図を使って整理したことは、資料を読み取り、農家の抱える問題について考えるのに効果的であったか。

